

[千代田区立日比谷図書文化館特別展]

江戸から 東京へ

江戸城無血開城から東京の新たな幕開け

千代田区立日比谷図書文化館
1F 特別展示室

主催：千代田区立日比谷図書文化館 / 文化財事務室
協力：徳川記念財団、日本カメラ博物館
監修：後藤宏樹

平成三十年一〇月五日(金)～一二月二日(日)

開室時間

午前十時から午後八時(土曜午後七時、日曜・祝日午後五時まで) 入室は閉室三〇分前まで

休館日

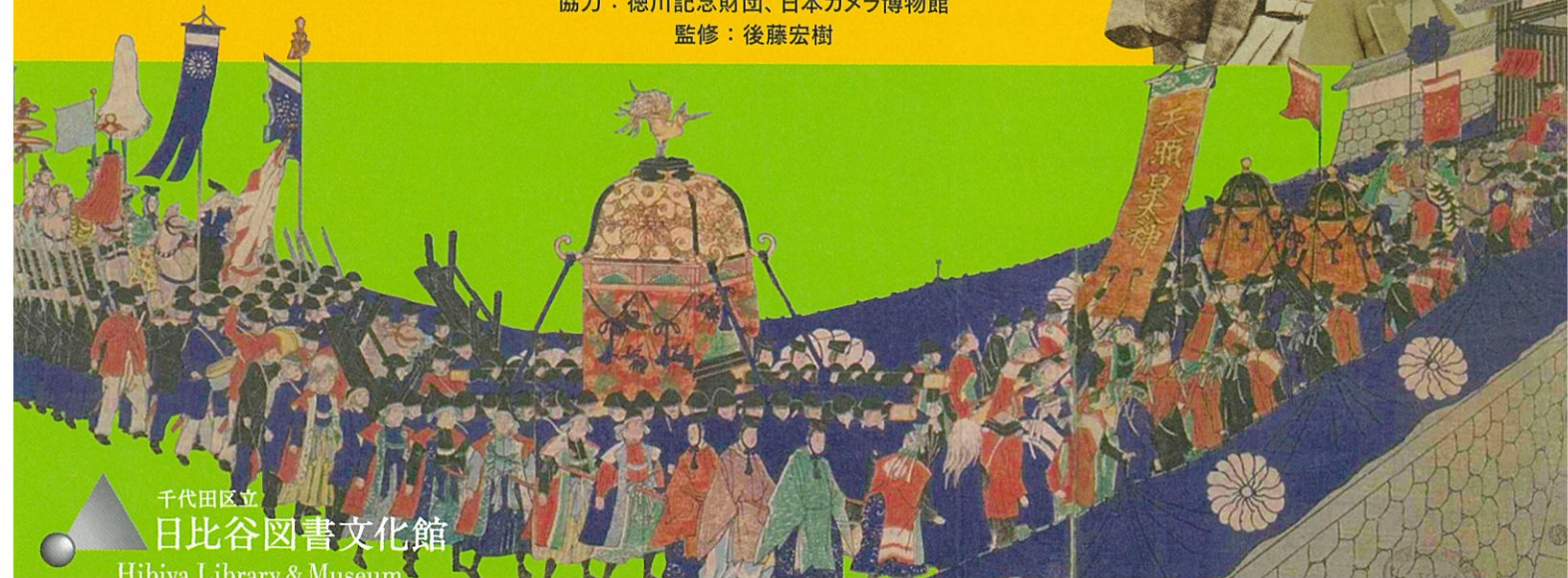
一〇月一五日(月)、二一月一九日(月) ※一部展示替えがあります

特別展観覧料

一般三〇〇円 大学・高校生二〇〇円

千代田区民・中学生以下、障害者手帳をお持ちの方および付添の方一名は無料

※住所が確認できるもの、学生証、障害者手帳をお持ちください。



江戸から 東京へ

江戸城無血開城から東京の新たな幕開け

明治維新以降、わが国は近代国家の建設を目指し、現代社会の基本的な形を築き上げていきました。今年度は明治維新から二五〇年後にあたります。

とりわけ千代田区は桜田門外の変、江戸城から皇居への移り変わり、不平等条約改正にむけての欧化政策を推進した鹿鳴館といった、幕末から明治維新にかけての歴史の舞台が多くあります。

この展示では、幕末の黒船来航以降の幕末動乱から江戸城無血開城、鹿鳴館時代といわれた明治一〇年代までの時代をとりあげ、社会の変化や江戸から東京へと移り変わる街並みなどを紹介します。特に江戸城無血開城に皇女和宮や天璋院篤姫が果たした役割など、今まであまり知られていなかった明治維新を紹介いたします。

関連講座(日比谷カレッジ)

①「江戸城無血開城

—篤姫と和宮が果たした役割—

10月30日(火) 19:00 - 20:30(開場 18:30)

田中 潤氏(徳川記念財団特別研究員)

②「幕末維新の目撃者

—外国人からみた日本の近代化—

11月13日(火) 19:00 - 20:30(開場 18:30)

吉良芳恵氏(日本女子大学名誉教授)

③「写真のなかの江戸」

11月27日(火) 19:00 - 20:30(開場 18:30)

金行信輔氏(都市史研究者)

会場：日比谷図書文化館 地下1階

日比谷コンベンションホール(大ホール)

参加費：各回 500円

定員：各回 180名(事前申し込み順、定員になり次第締め切り)

関連イベント(日比谷カレッジ)

明治維新の紀尾井町を歩く(ガイド：本展監修者)

10月27日(土) 13:30 - 16:00(終了時刻は目安です)

集合場所：東京ガーデンテラス紀尾井町
(東京メトロ半蔵門線、有楽町線、南北線永田町駅 9a 出口直結)

参加費：500円

定員：20名(事前申し込み順、定員になり次第締め切り)

ギャラリートーク(解説：本展監修者)

10月28日(日)16:00より 10月30日(火)、11月13日(火)、
11月27日(火)18:00より(各30分程度)

定員：各回30名程度

参加費：無料(特別展の当日利用券が必要)

申し込み不要(直接特別展会場にお越しください)

講座・イベント申し込み方法

ホームページの申し込みフォーム、電話(03-3502-3340)、ご来館(1階受付)のいずれかにて、①講座/イベント名 ②お名前(ふりがな) ③電話番号(関連イベントは詳細送付のためメールアドレスまたはFax番号も)をお知らせください。



1. 黒船「亜米利加雑記」



2. 安政大地震後瓦版「あんしん要石」



3. 「戊辰戦争諷刺錦絵」



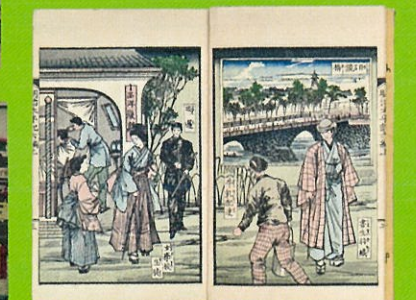
5. 「東京府呉服橋光景」(東京大学史料編纂所蔵)



6. 「東京名所筋違萬代橋図」



4. 和宮婚礼道具「櫛台」(徳川記念財団蔵)



7. 文明開化「明治太平記」

表面図版

ペリー、和宮(徳川記念財団)、徳川慶喜、西郷隆盛、勝海舟、前島密(日本カメラ博物館)、「東京桜田門之図」(東京大学史料編纂所)

展示構成

- ゆれる江戸幕府 幕末の成熟・拡大した江戸の姿とともにペリー来航や安政の大地震、相次ぐ火災など幕末動乱のなか日本の西欧との出会いを描きます。
- 江戸城から皇居へ 幕末の政変から江戸城無血開城までを紹介します。特に天璋院篤姫と皇女和宮(静寛院宮)が明治維新に果たした役割を紹介します。
- 明治政府による東京再編 幕末の荒廃した江戸城と明治天皇の旧江戸城入城、さらには東京の街並みの変化を錦絵や写真によって紹介します。東京が日本の首府として継続しえたこと、旧幕臣が明治政府を支えたことなどを示し、明治維新の実態を紐解きます。
- 新たな時代の幕開け 欧化政策から大日本帝国憲法発布までの文明開化期の変化と明治10年代後半以降に広がる江戸の懐古を紹介します。
- 幕末・明治維新を歩く-千代田区内に残る痕跡- 皇居をはじめ千代田区内に残る幕末の江戸から明治維新に関わる歴史遺産を紹介します。



千代田区立 日比谷図書文化館 Hibiya Library & Museum

千代田区立日比谷図書文化館(日比谷公会堂となり) 〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4
Tel. 03-3502-3340(代) <https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>
アクセス：都営地下鉄三田線「内幸町駅」A7 出口より徒歩3分、東京メトロ千代田線「霞ヶ関駅」C4 出口より徒歩3分、丸ノ内線・日比谷線「霞ヶ関駅」B2 出口より徒歩3分、JR「新橋駅」日比谷口(SL 広場)より徒歩10分 ※当館には専用の駐車場がありません。公共交通機関をご利用下さい。